

R18

ADULT ONLY

成人向け



アノマリー1407への
新型拘束衣の適用、
及各種機能の試用。



アノマリー1407への
新型拘束衣の適用、
及各種機能の試用。

何これ……

こんなひどいことが
行われていたなんて……

おやおや

!!

アノマリー5106に係る手順書

管理形態: Strict
特定管理手段: アノマリー5106は拘束衣を着用した状態で
拠点3181の標準人型密着収容室に収容されています。
アノマリー5106の異常性が発露されないよう、
アノマリー5106を可能な限り他の人物と接触させないようにしてください。
アノマリー5106は常に監視カメラで記録してください。

ん



覗き見はよくないねえ

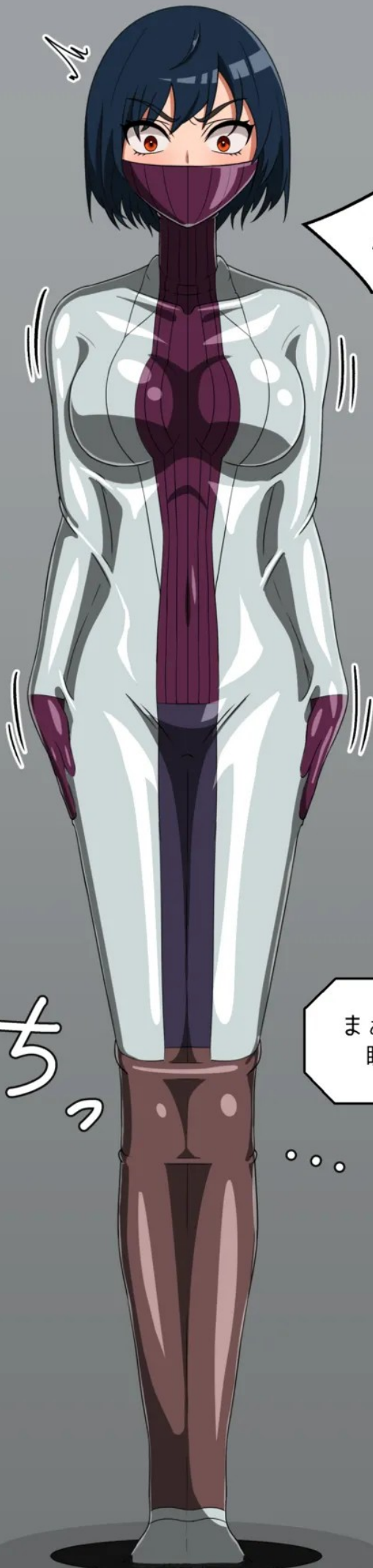
一色令菜くん

君の一切の権限を
剥奪する





なっ……！



んんうー！？



んぐっ



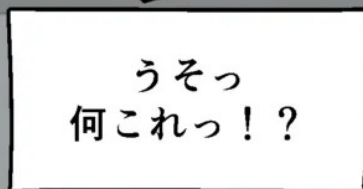
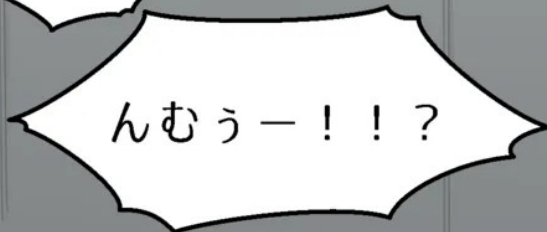
まあゆっくり
眠り給え

ぴちっ

捕縛機構さ

ちょうど実験台が
ほしかったところだ







やあおはよう

んっ!!

それは
対アノマリー拘束衣の
長期対応の新型さ

生体ラバーを用いて
栄養も衛生も完璧だ

各種データは逐一
モニタリングしているから
君はそのまま過ごせばいい



理解
したかな？

では
実験開始



理解
したかな？

では
実験開始



!?

えっ
急に暗くなっ

!?

えっ
急に暗くなっ



ンンン——！！

痛いッ！！
痛い痛い！！





むうう……

ぐすっ

んんうう……

おやおや

精神安定剤が
足りなかったかな？





おや？



ははは

まるでイヌのようだね

んうー……

ぐすっ

ううう……



ではイヌに
してあげよう



んぐうー！？

歩行形態

アノマリーの
移送用の形態だ

あえてその形に
することで
脱走を防ぐ

歩行性能の実験だ

ある程度は
補助されるが

あまり遅れると
さっきの電撃だよ

ムゲッ!!

ブンッ!!

ンウッ!!

ンズーッ!!





終了だ

んんうー……

グフッ

うう……

ははは

疲労困憊
だねえ

では次は
柔軟体操だ

ゾウッ!!

ギシツ

ゾン!!

ははは

あらゆる筋が
伸びるだろう?

では

しばらく
任せるよ

はい

ジーンズ.....
ジヴウッ!

離しますね

シググッ!!
シン"ン"ッ!!

はい

.....

ズンッ!!

ズッ!!

ズン!!!

これをあと30分ほど
続けます

よろしいですね?



さて

ストレスが
たくさん
溜まっただろう？

んん……

ではそれを

解放して
あげよう

んんう……



むぐっ!!
んんむうッ!??

!?
中で動き出してる!?

乳首や膣内に
刺激を与える

気持ちいい
だろう?

刺激がっ

耐えられないっ!

んんぐッ!!

ビクッ

ビクンッ

んむうッ!!
んうーッ!!







んん……



!?



んぐうっ!?





やぁおはよう

それは実験結果を
基に改良した
拘束衣だ

さて、
君の処遇に
ついてだが



「一色令菜」の
戸籍登録の抹消

その他諸々は
完了した

君はもう
「戸籍上存在しない」

収容対象、
「アノマリー」
となった

君は一生
このままだ

え……？



理解
したかな？

では、
実験を続けようか

うそ

ヒトヨンマルナナ
「アノマリー1407」

そんな

そんな

ゾゾー!!

やだッ!!

これ脱がせて!!

ゾガガッ!!!

ここから出して!!

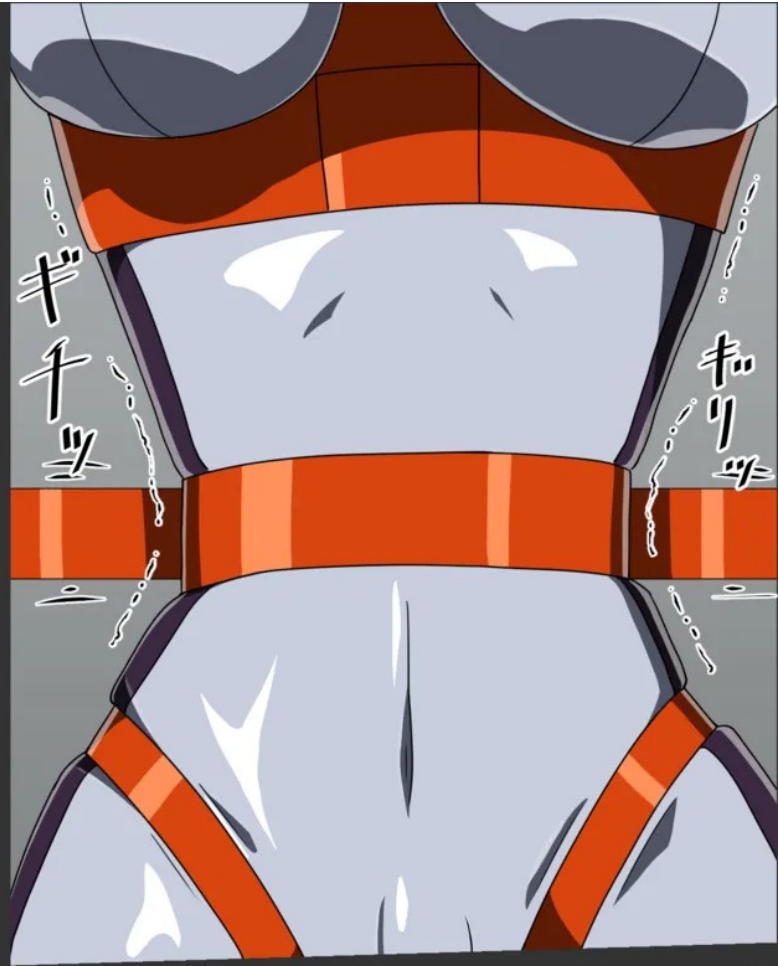
助けて!!

ゾガッ!!

ゾゾー!!

.....
段階2に
移行

はい





身体の各所を
最大張力で締め付け
指先まで
完全に拘束

口腔内全てに
生体ラバー充填し
硬化させる

一切喋れず
動けない
だろう？

加えて
秘部や全身を
責め立て
絶頂を四重化

自動制御機構により、
電撃や呼吸制御も
随時行なわれる

栄養と同時に
各種薬剤も投与し
心身共健全状態を維持

制御機構は
君を絶対に殺さず、
生かし続ける



あとがき

おはようございます。退陽(のいはる)です。
この度は拙作「アノマリー1407への新型拘束衣の適用、及各種機能の試用。」をお手に取っていただき誠にありがとうございます。

弊サークル初めての同人誌を制作いたしました。
私にとっての好きなことを詰め合わせていった結果、過去イラストの焼き直しのようにってしまった感じもします。
でもまあ好きなことは何度繰り返したっていいですからね。天井は基本。

お楽しみいただけましたら幸いです。

最後になりますが、支援者の皆様、フォロワーの皆様、一緒に作業通話してくださった皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。
皆様の助けがあって、完成させることができました。
ありがとうございました。



NEUHAL
Laboratory

アノマリー1407への新型拘束衣の適用、及各種機能の試用。

発行日: 2025年06月29日 ぴたけっと4

発行: NEUHAL Laboratory

著者: 退陽



連絡先: neuhal.work@gmail.com

X: x.com/neuhal pixiv: pixiv.net/users/226814

印刷所: 株式会社栄光

個人サイト「退場」: <https://neuhal.hiho.jp/>

※ この作品はフィクションです。登場する人物・団体・存在・名称等は架空のものです。

※ この作品は「成人向け(R18)作品」です。18歳未満の方の閲覧は固くお断りいたします。

※ 内容の無断転載・複写・転用・Web上へのアップロードを禁止いたします。



NEUHAL
Laboratory